

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	中心市街地商業活性化事業	所管	市民経済部 商工労政課
			TEL 2998-9155

事業の目的 (何の為に 行うか)	商業の振興や来街者の増加を図り、中心市街地全体の活性化することを目的としている。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	旧町地区の空き店舗	対象とした数	1	箇所
		実際に 利用した数	1	箇所

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・銀座通りに面した古い商家(空き店舗)を改装し、「井筒屋町造商店」を設置し、中心市街地の活性化に寄与するべく活動を進めてきたものである。(H17.1.15開店) ・当施設は、所沢商工会議所が事務局となり、ボランティアスタッフが中心となって事業を行って来たものであり、市民の交流の場・情報発信の拠点としての役割も果たしていた。 ・上記場所における賃貸借契約満了に伴い、平成20年より新たな場所での活動を行うこととなる。 								
	活動実績	項目名	自主事業開催回数	39	項目名	貸しスペース使用 料収入	800	項目名		単位
			単位	回		単位	千円			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	5,452	5,452	10,807	31.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率			
	来場者数	スタッフによるカウント	18000	18277	101.5			
			単位	人	単位	人	単位	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕							
		終了		⇒ 事業完了		終了		休止	
	予算	* 現状どおり		増額		減額		終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕		終了
	予算	現状どおり		増額		減額		終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当課	部課コード	031100	TEL	2998-9155
事業コード	031103	中心市街地商業活性化事業	市民経済部 商工労政課			
開始年度	平成 16 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	商工振興担当			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業	所沢市中心市街地活性化基本計画							
	総合計画の体系	政策	第5章 にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	2節 商業	中柱	1 魅力ある商業の振興	小柱	(2) 中心市街地の活性化
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 20 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
事業開始の背景									
所沢中央地区を取り巻く環境が大きく変わりつつある中で、新しい町並みの接点を模索し、中心市街地全体の活性化が大きな課題となったものである。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	商業の振興や来街者の増加を図り、中心市街地全体の活性化することを目的としている。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	旧町地区の空き店舗			旧町地区の空き店舗			
	対象数	単位	平成 18 年度	1	箇所	平成 19 年度	1
事業の具体的な内容及び実施方法							
・銀座通りに面した古い商家(空き店舗)を改装し、「井筒屋町造商店」を設置し、中心市街地の活性化に寄与するべく活動を進めてきたものである。(H17.1.15開店)							
・当施設は、所沢商工会議所が事務局となり、ボランティアスタッフが中心となって事業を行って来たものであり、市民の交流の場・情報発信の拠点としての役割も果たしていた。							
・上記場所における賃貸借契約満了に伴い、平成20年より新たな場所での活動を行うこととなる。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
・商店街との共同イベントの開催や若手ミュージシャンによるミニコンサートの回数を増やすなど、自主事業の内容を見直した。平成20年度からの活動に向け、新店舗候補地の調査や商店街との連携を図った。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		5,452	5,452	5,452
	決算(見込み含む)		4,002	5,452	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(0.20 人)	
	正規職員人件費	0.42 人	3,864	0.57 人	5,355
	公債費				
	事業費合計	7,866	10,807		
	財源内訳	一般財源	7,866	10,807	5,452
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)		23.3	31.9		
利用者一単位あたり(単位:円)		7,866,000.0	10,806,580.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	自主事業開催回数	井筒屋事業報告書による	回	20	39			
	貸しスペース使用料収入		千円	755	800			
	成果分析	来場者数	スタッフによるカウント	人	目標値 14,000	実績 18,111	18,000	18,277
	%	達成率		129.4	101.5			実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 及び商工会議所 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	・来場者は確保できており、中心市街地のにぎわいに寄与しているが、商業の活性化等具体的な成果が見えにくい状況である。平成20年度以降は、中心市街地の複数の商店街等との連携や広く人を集めることのできる事業の実施などを行いたい。		
	今期目標項目(何を)	主催・共催事業を充実し、来街者の拡大を図る。	達成水準(どこまで)	貸しスペース事業のほか、毎月来街者の増加につながる事業を行う。
平成20年度における目標設定				平成20年度中
平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	平成20年3月31日をもって、賃貸借契約終了に伴い、「井筒屋町造商店」を閉店し、新たな店舗に移行することになった。新店舗は、従来より面積が狭く、地理的にも駅から離れるため、集客は以前より難しくなることが予想されるが、自主事業の充実により、来街者の増加を目指す。また、今までも商店街との連携を図ってきたところであるが、これを一層充実し、拠点施設が商店街間の橋渡し役となり、中心市街地が一体となった活動を進めていけるような働きを行っていく。			
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	商工労政課長 尾村俊和	

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	311
	施策の体系	3-1地球温暖化の防止	施策の方向	3-1-1エコ・モビリティの推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	1252
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		
	主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり		
施策の方向	5地域の歴史・文化・自然とふれあう機会の充実			